

研究名：当センターにおける好酸球性消化管疾患患者を対象とした、食物除去治療後の食物負荷試験に関する症例集積研究

1. 研究の目的

本研究の目的は、好酸球性消化管疾患患者さんの過去の診療録から得られたデータを用いて、安全で効果的な食物負荷試験の方法を確立することです。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：2010年1月～2025年4月までに好酸球性消化管疾患と診断され、食物除去治療およびその後の食物負荷試験を受けられた方
- ② 研究期間：研究機関の長の実施許可日～西暦2027年3月31日
- ③ 利用又は提供を開始する予定日：西暦2025年6月01日
- ④ 研究方法：この研究は、過去の診療録から情報を収集する後方視的研究です。新たな検査や試料の採取は行いません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、以下の情報を使用します。

- 年齢、性別
- 病歴（診断日、症状の経過など）
- 検査データ（血液検査結果、組織検査結果など）
- 食物負荷試験の結果
- 治療経過

なお、個人を特定できる情報は使用しません。

4. 個人情報の取り扱い

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの情報は、個人情報をすべて削除し、どなたのものか一切わからない形で使用します。
- 2) 患者さんの個人情報と、個人情報を削除した検体や情報を結びつける資料はありません。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター 好酸球性消化管疾患研究室
研究責任者 野村 伊知郎

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、申出いただいた時点で研究結果が論文などで公表されていた場合等は、データが削除できないことがあります。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 好酸球性消化管疾患研究室 野村伊知郎

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線 7365） E-mail：nomura-i@ncchd.go.jp